



染付遊兎図衝立
大出東卓 明治時代前期

色褪せない日本の美



上絵武者図陶板
山下民松 明治時代中期～後期



上絵武者図陶板
三代 加藤善治 寿八 明治時代

2026年
1.23 金 ▶ 5.10 日

【開館時間】午前10時～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

【休館日】毎週月曜日
(祝・休日の場合開館、翌平日休館)

【入館料】一般1000円(800円)、
高・大学生・シニア65歳以上800円(600円)、
中学生600円(400円)、小学生以下無料

*障がい者手帳をお持ちの方700円 * ()内は20名以上の団体料金

【後援】愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、
名古屋市立小中学校PTA協議会

展



公益財団法人
横山美術館
Yokoyama Art Museum

〒461-0004 名古屋市東区葵 1-1-21
TEL.052-931-0006 FAX.052-931-0008
<https://www.yokoyama-art-museum.or.jp>



上絵狸図陶板
幹山伝七 明治時代前期～中期



染付透彫雪中鷹図陶板
六代 川本半助 明治時代前期

色褪せない日本の美 陶板展



上絵武者図陶板
山下民松 明治時代中期～後期



袖下彩天女図陶板
井出金作 大正時代



上絵金彩騎馬武士図陶皿
岩野徳五郎 明治時代後期

ヨーロッパでは古くから絵皿を壁に掛けて楽しむ習慣があり、18世紀には板状の陶磁器に絵画を絵付けする、陶板が生まれたとされます。窯の中で色合いが変化してしまう絵具を思いどおりの色に焼き付けるには、経験によって培われる高い技術が求められました。しかし、絵具の退色や剥落が少なく、陶磁器素地の変質も生じにくい陶板は、長年にわたって鑑賞することが可能です。日本でも明治時代になると、輸出用の陶板が盛んにつくられました。難しい磁器製の板の制作は瀬戸が得意とし、特に三代加藤善治は、5ミリ前後の厚さしかない長大で平滑な磁器の板を歪みなく焼き上げ、絶賛されたのです。

年月を経ても色褪せることのない陶板の美をお楽しみください。



上絵点盛金彩舟遊図陶板
作者不詳 大正時代～昭和時代

*都合により、展示品は変更になることがあります。

関連イベント

講演会「板物づくり名人 三代 加藤善治」

代々続いた瀬戸焼の窯屋に生まれ、驚異的に精巧な陶板をつくった加藤善治について、お話しいただきます。

◎講師：岩井 理(さとし)氏(瀬戸蔵ミュージアム 学芸員)

◎日時：2026年3月15日(日) 13:30~15:00

◎定員：40名(要事前申込) ◎参加費：無料(要入館料)

◎申込方法：1月23日(金)よりお電話またはメール2017@yokoyama-art-museum.or.jp、公式ホームページ掲載のGoogleフォームにて先着順(一般に先立ち、パスポート会員の先行受付あり)



岩井 理(さとし)氏

ギャラリートーク

当館学芸員による作品解説

2月7日(土)、2月21日(土)、3月7日(土)、

3月21日(土)、4月4日(土)

4月18日(土)、5月2日(土)

◎場所：美術館展示室

◎時間：13:30より1時間程度

*事前申込不要、要入館料



年間パスポート会員募集中!
年会費4,000円(更新3,000円)

来館5万人記念プレゼント

① オリジナルトートバッグを
先着100名様に
プレゼント!
または

② オリジナルQUOカードを
先着100名様に
プレゼント!

*各イベントの詳細につきましてはお問い合わせください。



公益財団法人

横山美術館
Yokoyama Art Museum

〒461-0004 名古屋市東区葵 1-1-21
TEL.052-931-0006 FAX.052-931-0008
<https://www.yokoyama-art-museum.or.jp>

【交通のご案内】

名古屋市営地下鉄東山線

「新栄町」駅(1番出口) 徒歩4分

名古屋市営地下鉄桜通線

「高岳」駅(3番出口) 徒歩4分

*専用の駐車場はございません。お車でのご来場の際は近隣の有料駐車場をご利用ください。



次回企画展

アメリカの心を描く、身近な画家

「ノーマン・ロックウェル」展(仮)

2026年6月5日(金)~9月27日(日)

特別価格
100円割引
本企画展開催中、この割引券は特別の券
有効期限2026年5月31日
他割引併用不可